

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年1月22日
【会社名】	アジアグロースキャピタル株式会社
【英訳名】	ASIA GROWTH CAPITAL, LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 小川 浩平
【本店の所在の場所】	東京都港区高輪二丁目15番8号
【電話番号】	03-3448-7300（代）
【事務連絡者氏名】	総務部長 岩瀬 茂雄
【最寄りの連絡場所】	東京都港区高輪二丁目15番8号
【電話番号】	03-3448-7300（代）
【事務連絡者氏名】	総務部長 岩瀬 茂雄
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	株式
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 347,000,000円
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成25年1月11日付で提出した有価証券届出書（株式）の記載事項に変更が生じたので、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第3 第三者割当の場合の特記事項

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【証券情報】

第3【第三者割当の場合の特記事項】

1【割当予定先の状況】

< 中略 >

e . 株券等の保有方針

（訂正前）

本新株発行により取得する当社株式については、小川氏より、当該株式の全部を、MTキャピタル合同会社を営業者とするMTキャピタル匿名組合に匿名組合出資し、MTキャピタル合同会社にその運用を一任する予定である旨説明を受けております。MTキャピタル合同会社に匿名組合出資する目的は、本新株式と同時にMTキャピタル合同会社を営業者とするMTキャピタル匿名組合に割り当てられる本新株予約権の行使を促進することであり、本誌株予約権の行使と同時に行使日の時価で本新株式を売却することにより、行使日と決済日の間の当社株式の価格変動リスクがヘッジされ、行使価格と時価の差額を利益として行使時に確定することが可能となり、これにより行使後の価格変動を考慮することなく、行使日に時価が行使価額を上回ってさえいれば損失が出ないため、行使が非常に促進されます。また現物出資株式は三田証券からの新株予約権行使のための融資を保全するための資産ともなり、融資が円滑に実施される結果として新株予約権の行使が促進されます。上記のように小川氏の株式は予約権行使時の価格変動リスクをヘッジする目的で主に使用されますが、三田証券からの融資額が本新株予約権行使の原資に不足する場合には、当該株式を市場売却しその代金を本新株予約権行使の原資とする場合があります。なお、MTキャピタル合同会社による上記業務の執行に際して、匿名組合契約上、匿名組合員たる小川氏は一切の指図権限のないこと、業務執行社員である三田証券において関連法令を順守して当社株式の運用を行う旨を確認しております。

MTキャピタル合同会社による運用期間満了時には、当社株式が残存していれば残余財産の分配を現物で小川氏が受け、その後は原則として長期保有する旨説明を受けております。

< 後略 >

（訂正後）

本新株発行により取得する当社株式については、小川氏より、当該株式の全部を、長期保有する旨説明を受けております。